

給食に思いを込めて——

ちょうりじょうゆうびん

3月の予定献立表

—おらほの食材—

米・小松菜・大根・くきたち・アスパラ菜・キャベツ・ロメインレタス・いちご・塩蔵わらび・打ち豆・紅大豆・みそ・納豆 など

日	曜日	料理名
1	火	そばろどんぶり、ツナとアスパラ菜の和え物、ワンタンスープ、ミルメークココア
2	水	パンズパン、白身魚フライ、タルタルソース、せんきゃべツ、コンソメスープ、スライスチーズ
3	木	ひな祭り献立：ちらし寿司、さわらの塩焼き、大豆入りひじき煮、小松菜のみそ汁、お祝いクレープ
4	金	ごはん、鶏から揚げ、切り昆布煮、豆腐のみそ汁、白鷹産大豆の納豆
7	月	麺の日：坦々麺、蒸し餃子、野菜と小魚のごまびたし、(中学のみ) カルシウムヨーグルト
8	火	ごはん、いかの揚げ煮、カミカミサラダ、わらび汁
9	水	食パン、オムレツ、ツナとほうれん草のサラダ、ミネストローネ、いちごジャム、(中学3年生のみ) 祝卒業手作りデザート
10	木	ごはん、マーボー豆腐、切干大根のナムル、わかめスープ

3月の給食には、人気のメニューやデザートを取り入れました。3月9日には、中学校の卒業生を対象に、“卒業祝いデザート”として調理場手作りのバイクドチーズケーキをお届けします。

また、白鷹のいちごウィークでは、食べごろを迎えたりいむ農園のいちごを提供します。

今年度の給食も残すところあとわずかとなりましたが、クラスの仲間や先生方と思いに残る楽しい給食の時間を過ごしてほしいと思います。

中学校を卒業する皆さんは、9年間食べた給食からも卒業です。これからも毎日の食事を大切に、心と体の健康を保ちながら、夢や目標に向かって歩いていってくれることを願います。

11	金	白鷹のいちごウィーク：ポークカレー、ハンバーグ、ヨーグルト和え
14	月	白鷹のいちごウィーク：ごはん、さばの味噌煮、調理場の即席づけ、すまし汁
15	火	ごはん、鶏肉のレモン漬、中華サラダ、なめこのみそ汁、お米のタルト
16	水	コッペパン、ウインナーケチャップソースかけ、紅大豆のサラダ、米粉の豆乳シチュー
17	木	白鷹のいちごウィーク：ごはん、めばるの塩麹漬、野菜のおかかあえ、かき玉汁

※この他、毎日牛乳が1本付きます。

※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

※児童・生徒のご家庭には事前に配布しています。また、町のHPにも掲載していますのでそちらもあわせてご覧ください。

※材料調整や手配の都合上、この時期の掲載となります。ご了承ください。

ふるさと
わたしは“白鷹町”で働いています。



白鷹運送株式会社

小形 晃平さん（畔藤・25歳）

学生の頃から白鷹運送のトラックを見ながらトラック運転手に憧れを抱き、高校卒業後に入社しました。

現在は白鷹町と愛知県を結び自動車部品を運ぶ、長距離定期便を任せられています。トラック物流は国の血液と言われるように、社会のインフラを支えていると思うと重要性を感じ、自分のやりがいにもつながっています。

運転する車両はとて大きく、安全確認はもちろんのこと、正確な操作が求められます。誤った操作が事故に直結するので、常に緊張感を持ち、仕事に取り組んでいます。また、天候や道路状況は日々変化します。上司や先輩方と連絡を取り合いながら、さまざまアドバイスを受けて、安心して仕事に取り組める環境を作っていたいており、とても感謝しています。

今後も大型トラックの、プロドライバーとして、安全第一で見本となる運転をしていきます。



何でも運べるドライバーとして、資格取得に挑戦していきます。

職場データ

■白鷹運送株式会社（白鷹町大字鮎貝 5820-3）

【事業内容】 ・一般貨物自動車運送事業
・倉庫業

【従業員数】 110人

【問い合わせ】

☎ 85-5881



地域おこし協力隊通信

— 第72回 —

「皆さまの温かさに」
「触れて」

地域おこし協力隊

笹本富士子



白鷹町に移住して2度目の冬。昨年より雪が多く、初めて「スタック」を経験しました。有難いことに、今年も近所の方々に庭の除雪などを助けてもらい無事に出勤できており、さらには、大根や白菜、郷土料理もおすそわけいただき、山形の野菜の美味しさに驚く毎日です。「かたゆきわたり」という素敵な言葉を知り得たり、雪上に動物の足跡を見つけてほっこりしたり、朝日岳の美しさに感動したりと、白鷹暮らしを楽しんでいます。

勤務先の山峡紅の里では、地域の方々から紅花や紅(あか)に関する図書や資料を寄贈いただき自由に利用できる「紅花(あか)文庫」を設置しています。どちらも町の方々に役立ってくれたらと思っています。現在、午前は山峡紅の里で活動し、午後は自宅で紅花関連の商品開発に向けた試作品作りをしています。自宅には2台の機織り機があり、1台は紅花染めの糸に紅花染めの青苧を織り込んだ布を試作し、もう1台は紅花染めと藍染めの糸で大判手ぬぐいを織っています。織った布で、女性用布ナプキン・布カイロ、がま口や、御朱印帳としても使える折本など、試作品の種類と数量を増やそうと励んでいるところです。

雪が解けるとすぐに紅花畑の土づくりが待っています。紅花の「半夏ひとつ咲き」と紅花畑の朝もやの中で、今年の夏も地域の皆さんと一緒に活動できることを楽しみにしています。

町報川柳 — 粒 —

粒味噌の一粒ごとに香る膳ぜん
一粒の小さな種子蒔まき百の花
大粒の涙に答える母心
一粒のおしろい花が庭飾る
去年採りし種粒眺め春を待つこぞ
くじを買う今日は一粒万倍日
豊作に選ぶ粒々春を待つ
アスリート箱根競う粒揃い
回転の粒々いくら目が点に
大粒の汗や涙が我を褒め
一粒の種が育む米野菜
一粒の種咲き実り揺れる秋
白鷹の空に聞こえる一粒のパラドはいつも：
ペランダの蜂屋干柿粒揃い
おちぼ拾い昔米粒手で拾い
一粒のタネを飛ばしてギネス入り
一粒の種から始まる野菜達
米粒も花咲き実になり主食なり
ラブレター封に苦勞飯粒で
一粒の米もおしんだ語り草
ひとつでも無駄に出来ぬ米の粒
一粒の黒子ほくろマスクが隠してる
節分の豆粒ひとつまみおには外福は内
昔は一粒の飯も拾って食べた

浦安市	鷹山	悠介
荒砥乙	木口	とよ
高玉	高橋	朝子
十王	松野いせ子	
横田尻	渋谷	とみ
鮎貝	植木	英夫
滝野	小関	俊英
箕和田	土屋	敏子
箕和田	土屋	平敏
浅立	梅津美千子	
十王	守谷	勝助
菖蒲	小関	弘
鮎貝	岩沢	盛栄
坂戸市	安達	功
世田谷区	遠藤	八重
高岡	安部	健一
佐野原	竹田	正子
広野	新野智耶子	
畔藤	安達	次男
荒砥乙	保科	努
鮎貝	神保	玲子
山口	石川與次衛門	
山口	渡部喜美子	
十王	守谷	三郎

次回「重」三月二十五日まで／「立」四月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）

白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛